

## 和歌山県

届出事業所からの「水域への水生生物に対する毒性重み付け排出量」が全国500位以内の市区町村と  
主原因3物質（平成20年度、農薬以外）

県内 順位	市区町 村名	各市区町村での主原因3物質名と毒性重み付け届出排出量(10 <sup>6</sup> L/年)			
		全物質合計	1位物質	2位物質	3位物質
1	和歌山市	1,834,685	マンガン及びその化合物 816,316	ヒドラジン(水加ヒドラジンを含む) 523,077	キシレン 273,810
2	紀の川市	484,739	ポリ(オキシエチレン)=アルキル エーテル 481,481	マンガン及びその化合物 2,342	亜鉛の水溶性化合物 300
3	有田市	114,290	亜鉛の水溶性化合物 67,933	アンチモン及びその化合物 20,270	フェノール 15,600
4	日高郡 みなべ町	73,022	亜鉛の水溶性化合物 50,433	鉛及びその化合物 8,000	カドミウム及びその化合物 5,882
5	御坊市	68,237	ポリ(オキシエチレン)=アルキル エーテル 48,148	ポリ(オキシエチレン)=ニルフェニル エーテル 9,211	フタル酸ジ-n-ブチル 4,762
6	伊都郡 かつらぎ町	44,573	銅水溶性塩(錯塩を除く) 12,400	マンガン及びその化合物 12,105	カドミウム及びその化合物 10,588